

# 令和8年度 愛知教育大学入学試験問題

## 標準的解答例または出題の意図及び評価の観点

【前期日程】

科目名：総合問題（養護教育専攻）

[問題 I]

問1（解答例）

|          |   |
|----------|---|
| 背景       | 大人の機嫌を取ろうとした。<br><br>自分の気持ちをうまく伝えられない。                                    |
| どうしたらよいか | 「お腹を押さえる」など言葉のみでなく、様子をよく見て問いかける。<br><br>問いかけ方を変えて、聞いてみる。<br><br>再度、聞いてみる。 |

問2（解答例）

私は、子どもの気持ちを大切に作る養護教諭になりたいと考えています。そのためには、子どもの話をよく聞くことと考えていました。しかし、筆者が、「大丈夫？」などの声掛けは、反射的に「うん」と答えてしまう子どもがいることを指摘しており、朝の健康観察の時に担任の先生を手間取らせてはいけないと思い、自分も「はい元気です」と答えていたことを思い出しました。子どもは、自分の気持ちを上手く言葉で表現できなかつたり、大人の忙しそう等の場の雰囲気を感じたりしてその場で返答してしまうことがあるので、子どもが今の気持ちを答えやすい質問や子どもの様子を見たうえで養護教諭が感じた表情や仕草の違和感を子どもの代弁者として尋ねるようにしようと思います。また、子どもが「うん」と言ったことからの不利益な結果を責めるのではなく、一緒にどうしたいかを考えられる養護教諭になろうと思います。(378文字)

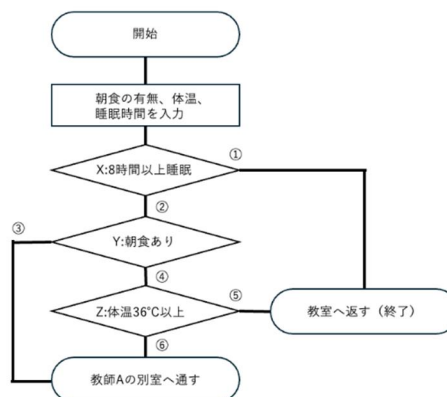
(評価の観点)

- ・「代弁者」としてどうしたいか示されている。
- ・自分の考える養護教諭像が記述されている。
- ・記述内容が、子どもに寄り添っている。

[問題 II]

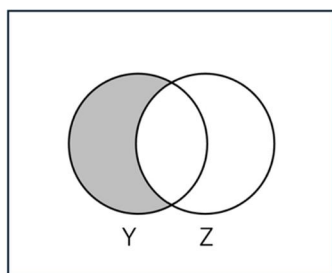
問 1

- ① True
- ② False
- ③ False
- ④ True
- ⑤ True
- ⑥ False



問 2

教師 B の条件「食事と体温の関係を調べたいので、朝食を食べてきていて体温が 36°C 未満の生徒だけ別室に集めておいてください」から「Y and not Z」となるので、ベン図は下記のように塗りつぶす。



問 3

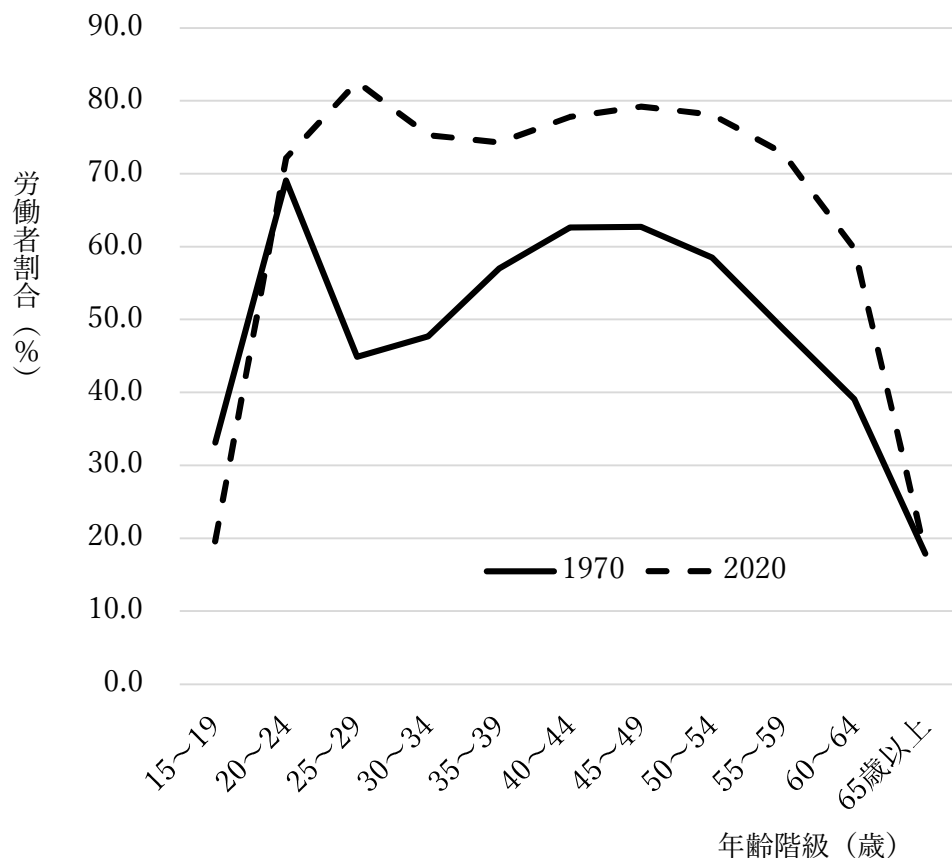
真(True)を 1、偽(False)を 0 として真理値表を作成すると下記のようなになる

| 睡眠 8 時間以上(X) | 朝食を食べている(Y) | 体温 36°C 以上(Z) | 教師 A | 教師 B | 誘導先             |
|--------------|-------------|---------------|------|------|-----------------|
| 1            | 1           | 1             | 0    | 0    | 教室へ返す           |
| 1            | 1           | 0             | 0    | 1    | 教師 B の部屋        |
| 1            | 0           | 1             | 0    | 0    | 教室へ返す           |
| 1            | 0           | 0             | 0    | 0    | 教室へ返す           |
| 0            | 1           | 1             | 0    | 0    | 教室へ返す           |
| 0            | 1           | 0             | 1    | 1    | 教師 A / 教師 B の部屋 |
| 0            | 0           | 1             | 1    | 0    | 教師 A の別室        |
| 0            | 0           | 0             | 1    | 0    | 教師 A の別室        |

したがって、教師 A、あるいは教師 B の条件を満たす生徒は 4 通り、そのうち教師 A、および教師 B の両方の条件を満たす生徒は 1 通り

[問題Ⅲ] 標準的解答例

問1 (解答例)



問2 (解答例)

- ・15~19歳の労働者割合は1970年33.1%から2020年19.6%と低下した。中学校卒業後に働く女性が1970年は多かったが、この50年間で女性の進学率が上がり2020年では労働者割合が低下したと考えられる。
- ・60~64歳の労働者割合は1970年39.1%から2020年59.7%と上昇した。1970年は60歳定年が一般的であったが、この50年間で定年年齢が延長になり60歳以降も働く人がふえたため、2020年の労働者割合が高くなったと考えられる。
- ・25~29歳30~34歳の労働者割合は1970年44.9%、47.7%から2020年82.6%、75.3%と上昇した。20代後半から30代前半は結婚、出産の時期であり、結婚や出産を機に仕事を辞めた女性が1970年はまだまだ多かったが、2020年では仕事を辞めることなく働き続けることが一般的となり、2020年の20代後半、30代前半の労働者割合が高くなったと考えられる。

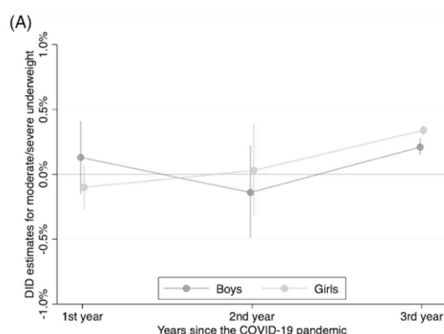
## [問題IV] (解答例)

新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる環境の変化が、  
私たちの身体に及ぼした影響！

(国立成育医療研究センターが、日本の学校で実施された約40万人分の健康診断の結果を用いた、パンデミック前とパンデミック1年後、2年後、3年後を比較したデータから)

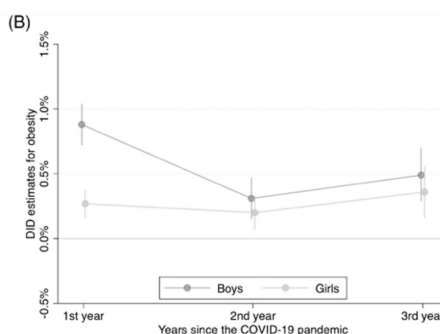
### 1. 視力が低下した人の割合が上昇

「視力低下」は、パンデミック開始後の2年間(2020年,2021年)は男女ともに増加していました。また、男子のみ2022年もパンデミックの影響が続き、増加していました。



### 2. 肥満の人が増加

「肥満」は、パンデミック開始後の3年目(2020年,2021年,2023年)で男女ともに増加していました。



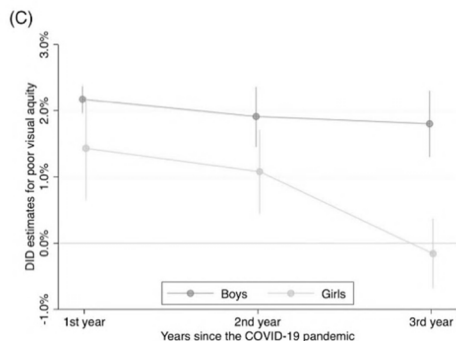
### 視力の低下の考えられる理由

スマートフォンやタブレット、テレビ、ゲームなどの画面(スクリーン)を備えたデバイスの使用に費やされた時間はスクリーンタイムと呼ばれています。新型コロナウイルス感染症のために1日のスクリーンタイムは増加し、そのことが視力低下につながったと考えられます。

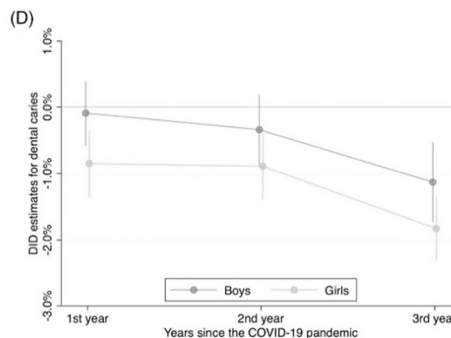
### 肥満が増加した理由

新型コロナウイルス感染症のために、スクリーンタイムが増え、そのことで外で遊ぶ機会が少なくなり「肥満」の人が増えたと考えられます。

### 3. 3年目にはやせた人が増加



### 4. 虫歯の未治療者が減少



(評価の観点)

- 1) 英文を適確に翻訳しているか
- 2) 本文中のグラフを的確に読み解いているか
- 3) 表現が簡潔かつわかりやすく表現されているか
- 4) 意見と引用が区別されているか
- 5) この分野（保健・医療系）に対する関心の高さがうかがえるか